



若松原中学校の1,2年生のみなさん、進級おめでとうございます！今年度はこれまでとはちがう生活様式になり、いろいろなことが変化する毎日でした。しかし生徒のみなさんのおかげで、学校生活を継続しながら、無事に卒業式、修了式を迎えることができました。保護者の皆様につきましても、さまざまな面でご理解、ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

先生方からみなさんへ 進級にあたってのメッセージ！

手洗い・うがい・検温など毎日の感染症対策を頑張りました！また、様々な制約がある中、自分たちで活動を工夫し実践してきたことがすばらしいです。視野が広くなりましたね！これからは、困難に出会ったり、うまくいかなかったりしたときに、そこから立ち直る力「レジリエンス」を身につけよう！

校長 増山孝之

コロナ禍の中でも、落ち着いて学校生活を過ごしており、開心しました。若中生は人なつこくてかわいい生徒が多いですね。来年度は中学生として、より整然と生活していきましょう。不必要に大きな声を出したりせず、自分の行動は自分でコントロールしよう！

副校長 高橋重年

人と人とのつながりを大切に、仲間を気遣う姿がたくさん見られました。来年度は2分前行動など、先を見て行動できるとさらにいいですね。1年間楽しかったです！

1学年主任 蓬田智恵子

頑張っていたところと
来年度の課題は？



思いやりの気持ちを持って接する人が多く、みなさんの成長を感じました。来年度は、8時10分登校、2分前着席など時間を守ることを意識して行動していきましょう。

3学年主任 森田秀治

制限がある中、ルールの中で行事などに熱心に取り組んでいました。最高学年として、見えるものだけでなく、人の気持ちなど見えないものを感じ取って行動していきましょう！

2学年主任 桑川伯

ほとんどの生徒は落ち着いて授業に取り組み、学年があがることを意識して学習に励んでいました。またあいさつを自分からしたり、元気に返したりする人が多くなりました。さらにすばらしい若中を目指して「自分中心の生活」から「集団の中の一員であることを自覚した生活」へと、己を高めていこう！

生徒指導部 関 椎名 濱田 今井

新2・3年生の春休みから5月までの予定(3月24日現在)

日付	内容	連絡事項
3月31日(水)	離任式	11時～11時20分に登校。ジャージまたは部活動の練習着で参加。 在校生および今年度卒業生は校庭に整列します。 ※ 雨天の場合、在校生は体育館、卒業生は武道場に集合です。 保護者(過年度卒業生、私服の生徒)は正門付近でご待機ください。 ※ 雨天の場合は体育館内でご待機ください。
4月8日(木)	始業式	8時10分登校 14:10帰りの会終了 14:20～入学式準備
4月9日(金)	入学式	<u>10:30登校</u> ③④+給食+昼休み+⑤⑥+清掃
4月13日(火)	実力テスト 交通安全教室	自転車通学者は事前に自転車の点検をしておきましょう。
4月14日(水)	授業開始	2年生も3年生も、毎日の授業を真剣に受けることが一番の受験勉強です!
4月15日(木)	専門委員会	自分のやりたい委員会や活動を決めておこう!
4月23日(金)	授業参観 学級懇談	普段の様子をよく見ていただこう!
4月26日(月) ～30日(金)	家庭確認	5時間授業です。部活動では新入生が正式入部になります。 先輩として手本となるよう、部長を中心に1年生の指導をしましょう。
5月7日(金)～ 5月16日(日)	地区春季大会	部活によって大会日が変わります。チーム一丸となって頑張りましょう!
5月29日(土)	体育祭	学校が始まってすぐに種目や係決めが始まります!

保護者の皆様へ ～春休みの過ごし方～

春休みの過ごし方について、生徒には注意点を話しておりますが、各家庭でもご指導よろしくお願ひいたします。
なお詳しくは、春休みのしおりにとしてある【春休みの生活について】をご覧ください。

- ① 外出は午後6時まで … 塾などの特別な場合を除き、保護者同伴でない外出は午後6時までです。安全面から、お子様が外出する際は、出かけ先と一緒にいる人を確認して下さい。
- ② 安全に気をつけて生活する … 最近では、中学生が事故の加害者になってしまい、高額な賠償金を請求されたという事例があります。また、長期休業中になると自転車事故、不審者による声かけ、水難事故等がよく報道されています。1人では気をつけていても、集団になると気が緩んだり、判断力が低下したりしますので、多くの大人目で見守りをお願いいたします。
- ③ スマホなどの使い方 … 各ご家庭で、使用する時間や利用するアプリのルール決めをお願いいたします。SNS に個人情報や載せていないか、不適切な投稿をしていないか、ネット上だけの繋がりはないかなど適宜確認をしてください。また、顔を合わせてお子様の話を聞く機会をとってください。